



稼げる! プロコン育成塾

稼げる! プロコン育成塾 24期 第8回講義、次のとおり報告します。

■実施要項

開催日時：2025年1月18日（土）

開催内容：【診る】診断の手順およびヒアリング準備／診断実習（実務診断のポイント）

講師：木村 洋一氏（14期生）

■講義レポート

1月18日（土）、稼げる! プロコン育成塾 24期第8回講義を開催しました。

1. 【診る】診断実習（診断の手順およびヒアリング準備）

講師：木村 洋一氏（14期生）

稼プロ! 14期生の木村洋一講師による「診る」スキルの診断実習を行いました。本年度は、製造業の企業様が診断先となります。

今回は、企業様へのヒアリング実施となります。塾生は事前に3班に分かれ、検討・準備してきたヒアリング項目を使って、企業様へのヒアリングに臨みます。

訪問前の午前中に、各班が検討してきたヒアリング項目を全体で共有したうえで、ヒアリング実施の手順を確認しました。

木村講師が強調していたなかで印象に残ったのは、「ヒアリングセッション全体をうまくマネジメントすることもコンサルタントの腕の見せ所。時間配分や役割分担の設計・実行は生産管理と同じ」ということ。聞きたいこと、経営者が話したいことはたくさんあるが、時間内に収めるマネジメントも工夫するよう指導がありました。塾生によるファシリテートも非常に重要になってきます。

訪問準備の段階から、すでに緊張感を漂わせながらも活気あるディスカッションが繰り広げられました。



2. 【診る】診断実習（ヒアリング）

講師：木村 洋一氏（14期生）

企業様への移動を経ての午後のヒアリング実施では、塾生が準備したヒアリング項目に沿って社長に質問をしました。これまで学んだ「話す」、「聴く」スキルも活かしながらのヒアリングになります。一問一答形式で会話を長引かせないようにする一方、よりよい提言につながる深堀りポイントがないかを探ることも意識しながら、進めていきました。

多能工化や品質管理高度化への取組、財務面での目標値設定や将来に向けた組織の在り方、事業拡大の方向性、事業承継など、社長の展望や思いを丁寧かつ熱くお話をいただきました。

塾生の入念な準備やタイムマネジメントにより、あっという間の一時間半のセッションのなかで、可能な限りのヒアリング結果を得られたのではないのでしょうか。

その後は、製造現場である工場を見学させていただき、社長自ら製造機器や現場の作業フローなどを丁寧にご説明いただきました。塾生は、資料やヒアリングだけではイメージしにくい業務の実態を熱心に確認していました。

想定通りヒアリングできた部分、期待以上の情報を得られた部分、ヒアリングできなかった部分があり、塾生にとって「聴く」スキルの実践の難しさや奥深さを実感する機会となりました。

3. 【診る】診断実習（フォローアップ・ヒアリング内容整理）

講師：木村 洋一氏（14期生）

ヒアリング後のフォローアップでは、木村講師から財務分析についての補足講義がありました。

業界平均は、絶対的な目標ではなく、あくまで指標の一つとして経営診断に活用すべきということを、講師が準備した財務分析例を用いて学びました。

経営分析は業界平均との比較だけでは、意味のある提言には繋がりません。「お客様のさらにその先のお客様の喜ぶことは何ですか？」という講師の言葉が、特に印象に残りました。

その後、各班でヒアリング内容の整理を行い、発表しました。診断は、チームワークが重要です。2月中旬の期限で診断報告書第一版作成に取り組んでいきます。



■次回の案内

次回講義は、2月22日（土）です。

第9回（2月22日）

【診る】診断実習（診断報告書のブラッシュアップ） 講師：木村 洋一氏（14期）

【独立へのロールモデル】稼プロ！卒業生に聞く“成功への秘訣”

講師：亀田 憲 氏（7期）

金子 敦彦 氏（14期）

【特別講義⑤】活躍するコンサルタントに必要な姿勢

特別講師：金網 潤氏

（事務局：南 祐樹）

以上